

2022年12月19日

報道機関 各位

## RECNA/PCU-NC 創立 10 周年記念特別講演会第 2 回 平野啓一郎講演「核なき世界の想像／創造」について

核兵器廃絶長崎連絡協議会（PCU-NC）と長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）の創立 10 周年にあたり、記念特別講演会の第 2 回目を 1 月 21 日（土）に開催いたします。今回は、芥川賞作家で現在上映中の映画「ある男」の原作者でもある平野啓一郎氏をお招きして、「核なき世界の想像／創造」と題して特別講演会を開催いたします。平野氏は、長崎出身の作家林京子さんとも生前交流があり、核兵器廃絶についても積極的に発言をされておられます。長崎で核なき世界について講演していただき、市民の皆様とも交流する機会になれば幸いです。詳細は別添チラシをご参照ください。

記

■日時： 2023 年 1 月 21 日（土） 13 : 30～15 : 30

■場所： 出島メッセ長崎 2F コンベンションホール&オンライン

■申込： 事前申込制（〆切：1月19日（木））  
※会場参加・オンライン参加とも QR コードの  
サイトよりお申込みください。



※平野啓一郎氏への取材をご希望の場合のお問い合わせ先  
株式会社コルク 平野啓一郎担当  
E-mail : info+hirano@corkagency.com

【本リリースに関するお問い合わせ先】

核兵器廃絶長崎連絡協議会

TEL 095-819-2252 E-mail pcu\_nc@ml.nagasaki-u.ac.jp

芥川賞作家  
**平野 啓一郎**  
講演会  
「核なき世界の  
想像／創造」

©ogata\_photo

**2023.1.21** [SAT] 13:30~15:30

[会 場] 出島メッセ長崎 2F

**入場無料** 事前申込が必要です。

会場参加、  
オンライン参加とも  
事前申込が必要  
となります。

参加希望者は  
QRコードから  
お申込みください。



申込締切:2023年1月19日(木)

## プロフィール

1975年愛知県蒲郡市生。北九州市出身。京都大学法学部卒。  
1999年在学中に文芸誌「新潮」に投稿した『日蝕』により第120回芥川賞を受賞。40万部のベストセラーとなる。以後、一作毎に変化する多彩なスタイルで、数々の作品を発表し、各国で翻訳紹介されている。  
著書に、『マチネの終わりに』、『ある男』等、エッセイに『本の読み方スロー・リーディングの実践』、『小説の読み方』、『私とは何か「個人」から「分人」へ』、『生命力』の行方～変わりゆく世界と分人主義』、『死刑について』等がある。  
『ある男』を原作とする映画が2022年秋に公開。最新作は、『本心』。長崎出身の作家の林京子さんとも生前交流があり、彼女は作品を通じて核兵器廃絶を訴えてきた。その作品の読解を通じて核廃絶問題にも関心を持ち、核兵器廃絶を訴えている。

## 出島メッセ長崎周辺地図

JR長崎駅西口直結



核兵器廃絶  
長崎連絡協議会  
PCU-Nagasaki Council

RECNA  
長崎大学核兵器廃絶研究センター

出島メッセ長崎

お問合せ 核兵器廃絶長崎連絡協議会事務局  
〒852-8521 長崎市文教町1-14(長崎大学内)  
Tel. 095-819-2252/Fax. 095-819-2165  
<https://www.recna.nagasaki-u.ac.jp/recna/topics/42388>

主 催  
核兵器廃絶長崎連絡協議会(PCU-NC) 長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA)  
備ながさきMICE